

「2025年3月～8月末、2026年3月～8月末までに、公立みつぎ総合病院第2病棟へ入院された方へのお知らせ」

当院看護部は「全人的看護の実践」を看護理念としています。

- ① 看護の専門性を高め、患者中心の質の高い看護を実践します。
- ② 人間としての生命の尊厳と権利を尊重し、信頼される心のこもった看護を提供します。
- ③ 常に地域住民との連携を密にし、ニーズに応じた継続看護を提供します。

基本方針として上記の3つを掲げています。

その中で、①看護の専門性を高め、患者中心の質の高い看護を実践するため、毎年、看護研究を行っています。

このたび、第2病棟では「安全に早期経口摂取を開始するための取り組み～病棟看護師による嚥下スクリーニングテストの実践とフローチャートの作成～」という研究テーマで看護研究を行っており、2025年3月～8月末、2026年3月～8月末の期間に当病棟に入院された脳血管疾患、肺炎・心不全で入院した患者、消化器外科の術後患者を対象に、遡ってデータを抽出し、安全に経口摂取を開始するための取り組みを実践することを倫理委員会より承認を得ました。

本研究は、病棟看護師が統一した手技で嚥下スクリーニングテストを実践し、フローチャートを用いた評価を行うことによって、患者の早期経口摂取を促進し、結果として誤嚥性肺炎の発症を減少させること、これにより看護実践の質の向上と患者ケアの標準化を図ることを目的としています。

この研究結果は、学会演題として発表する予定です。データの収集には患者様の個人情報が特定できない状態で行いますので、個人情報が外部に漏れる心配はありません。本研究の利益相反はありません。

疑問のある方や自身の情報を研究に利用されることを拒否される方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。

【本研究のお問い合わせ先】

公立みつぎ総合病院 第2病棟 看護師 橋本みのり

〒722-0393

広島県尾道市御調町市 124番地

TEL:0848-76-1111 FAX:0848-76-1112